



本年も
よろしくお願い申し上げます

Instagram



UIZU.ART

代表取締役

伊藤 弘幸

今年一年が皆様にとりて
幸多からんことをご祈念し
新年の挨拶とさせていただきます
二〇二一年 元日

『明けまして おめでとうございませ』

先月 奇しくも私の誕生日に県立広島大学で経営学部の学生に対して特別講義を60分間させていただきました。夜間の聴講生として毎週四年間の秋からは五年目の努力賞としてこのような機会を与えて頂くと恥ずかしながら感謝しています。

題目は『起業して今想うこと』です。内容は追ってお知らせ致します。四年間 大学で「企業を継続させるために」について学んだ心に残る考えは三つ、
一、環境の変化に対応し、変化し続ける会社が強く、強から生き残るのではな。二、良い人に出会う、良いものを見る、良い環境に居続ける。三、学ぶ楽しさを知る心の青春

コロナ禍の今、世の中が確実に変化しつつあります。変わること恐怖心を抱く事無く、変わることの希望やチャンスを探る勇気が必要だと考えます。その為には、学び、時代の変化に対応し、新しい価値観の創造を目指し、そして皆様と共に明るい時代の幕開けとなる二〇二二年にしたいものです。

株式会社 ウイズアートも時代の変化に翻弄される事無く、皆様に役立つ 身近な企業として心新たに邁進してまいる所存です。

たてもの見聞録

～ 江之浦測候所 in 神奈川県

「光学硝子舞台」



小田原文化財団 江之浦測候所は、現在美術作家・杉本博司が10年以上の歳月をかけて構想し、2017年10月に開館した複合文化施設です。各施設は、ギャラリー棟・石舞・光学硝子舞台・茶屋・庭園・門・待合棟などから構成されています。施設は日本の建築様式や工法、各時代の特徴を取り入れて再現されており、日本建築史を通観することができます。「光学硝子舞台」は相模湾に浮いているかのように建てられ、冬至の日には朝日が硝子を照らし、舞台が輝くように設計されています。舞台に並んで作られた「冬至光遥拝隧道」には冬至の朝に陽光が70メートルのトンネルを貫きます。

「夏至光遥拝100メートルギャラリー」



冬至光遥拝隧道(上)



冬至光遥拝隧道(中)



冬至光遥拝隧道入口



「夏至光遥拝100メートルギャラリー」は、海拔100メートル時点で100メートルのギャラリーが建っています。大谷石に覆われ、対面する硝子窓は、柱の支え無しに硝子盤が37枚設置され、開放感溢れる空間があり、ギャラリー先端部は展望スペースとなっており夏至の朝、海から昇る太陽を観測することができます。また、杉本の代表作である「海景」が展示されています。

「江之浦測候所」



「茶室」



江之浦測候所は、冬至や夏至など、太陽の軌道を建築に取り入れており、それは「人類とアートの起源」が建築のコンセプトになっている。「太陽の軌道変化に、人類は死や再生を意識しはじめたのだろう」と杉本は語る。ここは天空と自分の距離を見つめながら、古代の感覚を体験することで、今一度、自身の生き方を省みる、そんな場所なのかもしれない。(T.I)



～ ウ イ ズ ア ー ト の 工 事 現 場 か ら 特 集 号 ! ～



新築工事



着工前



鉄骨建方完了

【H中学・高等学校屋内練習場新築工事】 ～広島市南区～ **※現在進行形はインスタで!!**
鉄骨造の屋内練習場を建設中です。多くの工程を経て完成まで3か月半の予定です。 (山川・竹本)

リフォーム



着工前



解体(研り)



サッシ取付



クロス貼り

【Mビル 3階改修工事】 ～広島市中区～
ベランダ腰壁にアルミサッシを取付け、部屋に改造し、現在の室内と繋げ広くします。 (下野・丸口)

ビル



着工前



エレベーター養生



朝礼



解体中

【E広島駅前校新設工事】 ～広島市東区～ (竹本)
ビルの中の店舗を学習塾に改修します。コロナ対策もしっかり、安全に気をつけて進めます。約2か月の工事です。

公共施設



地盤調査



【広島ヘリポート外構その他工事】 ～広島市西区～
監理事務所に屋外階段と渡り廊下を新設、また制限区域内の舗装工事をします。一般とは異なる空港土木施設設計要領に基づいて調査、工事を行います。 (下野・梶岡)

ビル



Before



After

【E広島パネル取替え工事】 ～広島市東区～
破損をしていたビル外壁腰のパネルを新しいパネルと取替えました。 (丸口・梶岡)

リフォーム



着工前



UB解体



UB組立



完了

【K邸ユニットバス改修工事】 ～広島市安佐南区～ **《工期：3日》** (丸口)
断熱とクッション性のある床を使用し、寒い冬場でも安心してお風呂に入ることができます。 <TOTO サザナ>

解体・新設



解体



解体完了



土間CON打設



ガレージ組立

【B邸解体、土留め、U字溝、ガレージ新設工事】 ～広島市東区～ (亀田・丸口)
木造住宅を解体し、外部に側溝を設けガレージを新設します。ガレージ周りは、アスファルト舗装となります。

リフォーム



着工前



新規取付完了

【T邸キッチン改修工事】 ～広島市安芸区～ **《工期3日》**
流レール、洗エールの**クリナップキッチン**です。 (亀田)

外構工事



着工前



解体



施工中

【T邸外構工事】 ～広島市安芸区～
高齢のお母様のために既存階段解体し、スロープと段数を多くした階段に改造します。 (梶岡)



施工中

ブリキのおもちゃ館オープン!



この外観が目印です!



弊社で改修工事をさせていただいた古民家が11月22日に『ブリキのおもちゃ館』としてオープンしました! 施主様が集められたたくさんのブリキのおもちゃ、グリコのおまけが展示してあります。ブリキを知っている方は昔を懐かしみ、知らない若者には新鮮な気持ちで楽しんでいただけたと思います。ぜひ、足を運んでみてください。
<広島市三次市三次町1253-1>

★ ウイズアートの仕事は「ホームページ」「Instagram」でも随時配信しておりますので是非ご覧ください。

～ 川中醤油 会長 をお迎えして～



10月16日（金）、川中醤油株式会社 代表取締役会長川中敬三（かわなか けいそう）氏をお迎えして卓話をしていただきました。明治創業以来115年の歴史を持つ川中醤油さんの「**芳醇天然かけ醤油**」は「**ザ・広島ブランド**」にも認定されており、これからのウイズアートにとって大切な「ブランド」に係るお話をしていただければと、弊社社長とご縁のある会長をお願いしたところ快く引き受けていただきました。

会長の生い立ち、若いころから失敗の連続だったという逸話には、親近感をもってお話を伺うことができました。醤油屋も昔は広島だけでも300軒あったそうですが、現在は全国で1100軒だけだそうです。川中醤油さんでは食育活動をされたり、地域の特産と連携して商品を開発したりと、常に付加価値を追求され、物づくりの価値を発信されています。これからは「**価格だけではない価値を認めてもらう**」「**価値を創造する会社**」でなければならないとお話しされました。

そして、65歳の時、会長が始められたことが、2040年を目指しての西瀬戸内「**食のディズニーランド**」構想。失敗を恐れず、その時を必死にやり続けること、会長のバイタリティーを見習い、私たちも価値を創造する会社となるよう前進あるのみです。（伊藤 史保子）

ウイズアート社員との談話



- ★大事なことは失敗を恐れず、その時を必死に、そしてやり続けること
- ★会長の一番好きな商品は
→さしみ醤油「**むらさき**」
- ★商品開発の苦悩→アイデア、設計
合意ができて販売できるのは僅か

小町プロジェクトの「ショールームへ行ってきました！」 part. 3



パナソニックリビングショールーム

前回のpart 2で、クリナップのキッチンを紹介させていただきました。今回は、再度クリナップ、さらにLIXIL（リクシル）、TOTO、パナソニックのショールームを見学しました。特集号として別紙で4社の『**一押しキッチン**』を紹介させていただいております。それぞれ特徴があり、強みを生かしたキッチンは「**こんなキッチンで料理をしてみたい！！**」とワクワクさせてくれました。今やキッチンには皆が集まって、一緒に料理を作り、食事をする、家の中で一番重要な場所、空間なのではないでしょうか。皆様の住舞（すまい）にも、**効率的で、楽しく、美しいキッチンの舞台**を創ってみませんか？ 詳しくは弊社担当者までご連絡ください。ショールームへのご案内もさせていただきます。（TEL 082-247-0062 担当：森川・伊藤）

子どもたちの思い描いた絵は キラキラ輝いていました！！



11月15日（日）矢野ニュータウン中央公園で「**あそぼーひろっぱ**」が開催されました。万全のコロナ対策がされる中、それぞれのイベントスペースで、多くの子供たちがおもいっきり楽しんでいました。今回、ウイズアートは「**お家の絵を描こう**」と「**コースター作り**」で参加いたしました。子供たちが描いた絵が素晴らしく、弊社に掲示させていただいております。またInstagramでも1枚ずつ紹介させていただいておりますのでご覧ください。

<企業を継続させるために>

- ① 知識が新しい力を生み出す。（知恵を通して知識と知識の組み合わせ）
- ② ニュートンの云う「巨人の肩の上に立つ」
先人の積み重ねた発見に基づいて何かを発見すること
- ③ 環境の変化に対応し、変化し続ける会社が強く、強いから生き残るのではない。
- ④ 良い人に出会う、良い物を見る。良い環境に居続ける。
- ⑤ 十字型人材への挑戦（伊藤弘幸 考案）
- ⑥ 新しい価値への創出（付加価値）



私は 付加価値は知恵 だと思います。知恵は「学ぶ」ということから生じ、学ぶという好奇心が衰えない限り「青春の時代」と言われています。



←県立広島大学経営情報学部「経営学部特別講義」弊社伊藤弘幸収録様子 ★④講義の資料一部

総合建設業 一級建築士事務所

ウイズアート
-Uizu-Art-

広島市中区竹原町1-17 TEL. 082-247-0062 ウイズアート広島 萩市

By Uizu-Art Letter

2021 winter special edition No.4

Enoura Observatory, Odawara Art Foundation

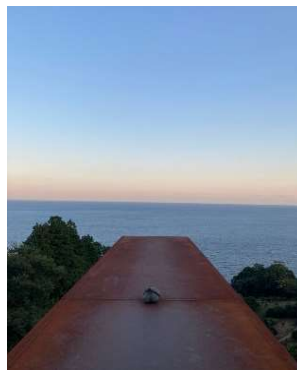
The first is Optical glass stage



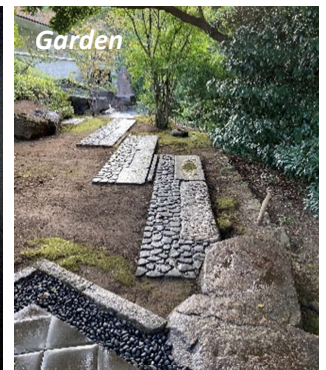
Summer Solstice Light-Worship 100-Meter Gallery



Enoura Observatory, Odawara Art Foundation is a compound cultural facility that was conceived by contemporary artist *Hiroshi Sugimoto* over a period of more than 10 years and opened in October 2017. Each structures incorporates traditional Japanese building styles and methods, bringing them to life to provide an overview of Japan's architectural history.



Winter Solstice Light-Worship Tunnel



Garden



Reception building



Among them, *The first is Optical glass stage* that is built on the winter solstice day the morning sun shines through the optical glass and the stage is designed to shine. Admire the scene as if a ray of light shone through the cave. The Second is *Winter Solstice Light-Worship Tunnel* that is made alongside the stage. On the morning of the winter solstice, the sun rises from Sagami Bay, sending its light through the 70-meter tunnel. The Third is *Summer Solstice Light-Worship 100-Meter Gallery*. One hundred meters above sea level stands this gallery which is itself one hundred meters in length.

Enoura Observatory takes in the orbit of the sun in its architecture, such as the winter solstice and summer solstice, which is related to the architectural concept of "mankind and the origin of art". Sugimoto says, "Humans must have begun to be aware of death and rebirth due to the change in the sun's orbit". I thought this might be a place to reflect on my own life once again, experiencing ancient sensations while gazing at the distance between the universe and myself. (T.I)

～ Corporate Philosophy with Uizu Art ～

Joy together, Support each other

General construction

First-class architect office

 -Uizu·Art-



UIZU.ART
Instagram